



布袋寅泰を事業総合プロデューサーに迎えた音楽プロジェクト FM Festival 06/07“LOCK ON ROCK”

TOKYO FMをはじめとするJFN(全国FM放送協議会加盟38局)は、全国規模で展開するラジオ業界最大の音楽プロジェクト“FM Festival 06/07 LOCK ON ROCK produced by TOMOYASU HOTEI”を本日より始動いたします。

事業総合プロデューサーに日本最高峰のギタリスト・布袋寅泰氏を迎え、特別番組の全国放送、ライブイベント、そしてインターネットを利用したリスナー参加型のオーディションを、JFN全38局総力をあげ、多様なメディアを横断して立体的に展開いたします。

“FM Festival LOCK ON ROCK”とは

TOKYO FMをはじめ、全国38のFM局が加盟する放送ネットワーク・JFN、全国FM放送協議会が、FMラジオ、そして音楽のパワーを体感していただくため、毎年実施している一大キャンペーンが「FMフェスティバル」です。

昨年は、事業総合プロデューサーにChar氏を迎え、新時代のアーティストを発掘するオーディションを起点とし、特別番組の放送やライブ・イベントを通じて、音楽が持つ熱さや楽しさを具現化する“FM Festival 05/06 LOCK ON ROCK”を実施いたしました。オーディションでは、約800組もの応募アーティストの中から、四国ブロック代表のMANA SLAYPNILEが見事グランプリを獲得し、今年の年末、ユニバーサルミュージックよりメジャー・デビューすることが決定しています。

そして今年は、事業総合プロデューサーに布袋寅泰氏を迎え、昨年より更にパワーアップした“FM Festival 06/07 LOCK ON ROCK”を始動いたします。

“FM Festival 06/07 LOCK ON ROCK”の放送展開

11月3日(金・祝)のキックオフ特別番組を皮切りに、12月21日(木)、来年2月12日(月・祝)の3回、各2時間のJFNフルネットによる特別番組を放送するほか、JFN各局の番組と連携しながら、全国的なムーブメントを仕掛けていきます。

“FM Festival 06/07 LOCK ON ROCK”ライブイベント

11月5日(日)心斎橋クアトロ、11月19日(日)名古屋クアトロ、12月10日(日)品川ステラボウルで、人気アーティストたちの出演による“LOCK ON ROCK LIVE”を実施いたします。“LOCK ON ROCK”を通じて本物の音楽に触れる機会とする、フィールド展開となります。

“FM Festival 06/07 LOCK ON ROCK”オーディション

全国を10ブロックに分け、オーディションの応募を受付。所定の審査を経てグランプリに輝いたアーティストは、メジャーデビューすることが約束され、布袋寅泰氏プロデュースを受けるチャンスもあります。

オーディションの告知は、JFN各局スポット・パブリシティのほか、全国の楽器店、ミュージシャン養成学校・MI JAPANの全国各校、全国400以上のタイアップ店舗、各種雑誌、オフィシャルWebサイトなどで行ない、昨年実績約800組の応募を超える規模での応募を目指し、レベルの高い、真の才能を見出すオーディションといたします。

以上、放送、ライブイベント、オーディションを機軸に、オフィシャルWebサイトや携帯コンテンツなども駆使し、メディア横断型の立体的展開をはかってまいります。

“FM Festival 06/07 LOCK ON ROCK”オフィシャルWebサイトURL
<http://fes.jfn.co.jp>

< “FM Festival 06/07 LOCK ON ROCK” 概要 >

主 催：TOKYO FM、JAPAN FM NETWORK
協 力：ESP / MI JAPAN、（社）音楽制作者連盟
後 援：TOKYO MX
特別番組：11月3日（金・祝）KICK OFF 2時間特番、12月21日（木）第2弾2時間特番、
07年2月12日（月・祝）FINAL2時間特番、全てJFN38局フルネット放送
ラ イ ブ：11月5日（日）心齋橋クアトロ、11月19日（日）名古屋クアトロ、
12月10日（日）品川ステラボウル
オーディション：9月11日（月）～10月13日（金）応募受付、1次音源審査、2次ライブ審査・オンライン
審査を経て最終ライブ審査・オンライン審査の後、2月12日（月・祝）の特別番組内で
グランプリ・アーティスト決定。

※その他詳細は別添資料をご参照ください。

<布袋寅泰プロフィール>

日本を代表するロックギタリスト。
伝説のバンドBOOWYを解散後、アルバム『GUITARHYTHM』でソロデビューを果たす。
89年に吉川晃司とCOMPLEX結成。
2年間の活動を挟み、94年までに、アルバム「GUITARHYTHM II・III・IV」の3作を発表。
ギタリスト、シンガーとしての地位を揺るぎないものとする。
その後も独自のロックを提供し続けると共に、プロデューサーとして、楽曲制作者としてミリオン
ヒットを記録する。
役者としても映画「新・仁義なき戦い」に出演。音楽監督も手掛け、サウンドトラックをリリース。
同映画のテーマ曲がタランティーノ監督の映画「KILLBILL」のテーマ曲としてオファーを受ける。
同年発売のギターインストアルバム「ELECTRIC SAMURAI」に収録されているこの楽曲は、世界で話
題となり、世界発売が実現。ロックアーティストの才能が、国や音楽の世界を越えて広がっていく
こととなる。
布袋のロックは変幻自在のギタープレイの如く未だ進化を続けている。